

札幌医科大学 一般

数学問題紙

平成28年2月25日

自 11:00

至 12:40

答案作成上の注意

1. 数学の問題紙は1から5までの5ページである。
2. 解答用紙は③から⑥までの4枚である。
3. 解答はすべて解答用紙のおもてのみを用いて書くこと。
4. 問題紙と草案紙は持ち帰ること。

問題訂正

「数学」

2ページ 1

(2) 4行目および5行目

(誤)

- (i) 数列 $\{b_n\}$ を $b_n = \log_2 a_n$ とするとき, $\{b_n\}$ の一般項を n を用いて表せ.
- (ii) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を n を用いて表せ.

(正)

- (i) 数列 $\{b_n\}$ を $b_n = \log_2 a_n$ とするとき, $\{b_n\}$ の一般項を a と n を用いて表せ.
- (ii) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を a と n を用いて表せ.

1

次の間に答えよ.

(1) 空間上の 3 点を $A(0, 1, 3)$, $B(-1, 3, 2)$, $C(1, 2, -1)$ とする.

この 3 点を通る平面上に $D(a, b, -1)$ があるとき, a と b の関係式を求めよ.

(2) 数列 $\{a_n\}$ は

$$a_1 = a > 0, \quad a_{n+1} = 16 a_n^3 \quad (n = 1, 2, \dots)$$

をみたすものとする.

(i) 数列 $\{b_n\}$ を $b_n = \log_2 a_n$ とするとき, $\{b_n\}$ の一般項を n を用いて表せ.

(ii) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を n を用いて表せ.

(iii) すべての n について $a_n = a$ をみたすような a の値を求めよ.

(3) 複素数平面において, 等式 $2|z - 4| = 3|z - 3i|$ をみたす点 z の全体は
どのような図形を表すか. ただし i は虚数単位とする.

2 原点 O の座標平面上で点 A($a, 0$)が与えられている。ただし $0 < a < 1$ とする。また、点 P は曲線 $x^2 + y^2 = 1$ ($y > 0$) 上を以下の条件をみたしながら動くものとする。

(条件) 三角形 OAP の外心 Q は $x^2 + y^2 \leq 1$ をみたす領域内にある。

点 Q の y 座標を q とする。このとき、以下の各間に答えよ。

- (1) q の取りうる範囲を a を用いて表せ。
- (2) q が最大となるときの点 P の座標を a を用いて表せ。
- (3) 点 P が条件をみたしながら動くとき、三角形 OAP が通過する領域の面積を a を用いて表せ。

3

2種類の文字[A], [B]を1つずつ左から右に書いていく。書かれる文字がAかBかは確率 $\frac{1}{2}$ で決まるものとする。しかし、次の2つのルールにより文字が消去されることがある：

1. 右端のAの右隣にBが書かれる場合、そのBは確率 $\frac{2}{3}$ で消去される
2. 右端のBの左側にAが1つ以上存在する場合、それらのうちでもっとも右にあるAをⒶと呼ぶ。この状況で、右端のBの右隣にAが書かれる場合、確率 $\frac{2}{3}$ でそのAとⒶより右側のすべての文字が消去される(ただしⒶは消去されない)。

上記2つのルールにあてはまらない場合は、消去される文字はないものとする。
 n 文字を書いたときに、実際に残っている文字数を a_n とする。

例えば、3文字をA, B, Aの順に書いた場合の結果は[ABA], [AA], [A]のいずれかとなる。

- (1) $a_3 = 2$ となる確率を求めよ。
- (2) $a_4 = 1$ となる確率を求めよ。
- (3) $a_n = n$ となる確率を n を用いて表せ。

4

関数 $f(x) = x + 2 \cos x$ を $0 \leq x \leq 2\pi$ の範囲で考える。

- (1) 関数 $y = f(x)$ の極値と変曲点を求め、グラフの概形を描け。
- (2) 関数 $y = f(x)$ の二つの変曲点を通る直線を ℓ とする。曲線 $y = f(x)$ と直線 ℓ とで囲まれる図形を x 軸の周りに 1 回転させてできる立体の体積を求めよ。